

3/27 経済財政諮問会議(平成19年第6回)

空港・港湾の改革及び航空自由化について(冬柴臨時議員提出資料)より港湾関係部分再構成

平成19年4月12日
交通政策審議会
第24回港湾分科会

資料1 - 5

アジア・ゲートウェイ構想関係の 港湾における取り組み

平成19年4月12日
国土交通省港湾局

港湾行政における手続の統一・簡素化の促進

次世代シングルウィンドウ実現に向けた取組と、港湾管理者手続の統一化の推進による機能追加

様式の統一化・申請窓口の一本化

入出港に必須の手続
(入出港届・係留施設使用
許可申請)

様式の統一化、港湾
EDI化(電子申請)対
応済

関連手続システム全体の
申請窓口の統一

港湾管理者、税関、入管
等の手続システムについ
て平成20年10月までに
申請窓口統一

次世代シングル
ウィンドウ化

次世代シングルウィンドウの高度化の推進

統一モデル様式の策定

船舶の入出港及び荷役の
手続に係る国による統一モ
デル様式の策定
(平成19年度)

港湾管理者への要請

統一モデル様式の採択
(港湾管理者の条例の制定
等)
使用頻度の低い手続の整
理統合
次世代シングルウィンドウ
への追加

次世代シングル
ウィンドウへの
機能追加

港湾管理者
毎に異なる手
続を統一シ
ステムへ統合

港湾の24時間化について

港湾荷役の24時間化は既に実現。港湾の24時間運営を支援する取り組みを進めると共に、24時間稼働する臨海部物流拠点の形成等更なるサービス改善を推進していく。

平成13年労使合意により、364日24時間船舶からの貨物の積み卸し・貨物の積み込み実現。税関、検疫もこれに合わせた対応をしている。

更に、スーパー中枢港湾等の主要コンテナターミナルにおいて、利用者ニーズ等への、より適切な対応に向け関係者との調整を推進していく。

ターミナル機能と後背地の物流機能強化を一体として推進していく。

港湾コストの約3割削減、リードタイムの1日程度への短縮を目指し、スーパー中枢港湾政策を実施中。

